横浜天声キリスト教会 週報 第13巻3号(No.416) 2018年1月21日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 1テサロニケ 5:16-18 ・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。

*賛美 ····· 13番

*交読文 … 41番

*使徒信条 …………会衆一同

*頌栄 …… 40番

礼拝のための祈り ・・・・・・1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人

賛美 … 427番

メッセージ ・・・・・・・・・・・・・ 悦び笑わせてくださる主(創世記 18:9-15)

御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同

賛美 … 458番

献金感謝の祈り ・・・・・・・ パスター

報告

*主の祈り ・・・・・・・ 会衆一同

*祝祷・・・・・・・・・・パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。 これが、キリスト・イエスにあって、神が____に求めておられることである。 (1テサロニケ 5:16-18)

その日、人々は___に向かって言う、「___よ、恐れるな。___の手を弱々しくたれるな。___の神、主は___のうちにいまし、勇士であって、勝利を与えられる。彼は___のために喜び楽しみ、その愛によって___を新にし、祭の日のように___のために喜び呼ばわられる」。「わたしは___から悩みを取り去る。___は恥を受けることはない。見よ、その時___をしえたげる者をわたしはことごとく処分し、足なえを救い、追いやられた者を集め、彼らの恥を誉にかえ、全地にほめられるようにする。その時、わたしは___を連れかえる。わたしが___を集めるとき、わたしが___の目の前に、___の幸福を回復するとき、地のすべての民の中で、___に名を得させ、誉を得させる」と主は言われる。(ゼパニヤ3:16-20)

メッセージ概要

遡る事 13 年前、サラは**自分を決定的に貶める事**を、自らしてしまっていた。自分に中々子供が産まれず、 神様の約束が果たされないのを待ちきれず、世の流儀に従い、奴隷女ハガルをアブラハムにあてがって 代理で子を生ませたのだが、彼女に待っていたのは、<u>途方も無い惨めさ</u>だった。ハガルはすぐに子ができ てしまったからだ。それ以降、アブラハムと彼の集団の注目は、ハガルの子供に集中し、<u>サラは軽んじられ、</u> どんどん立場を失って行った。サラはハガルに、「女性としての力」のあらゆる面で負けていた。 若さや産む力、人を惹き付ける力など。サラは子供ができないまま閉経し、この体、この人生ではもう手遅れだ、自分だけ喜びの外に出されてしまった、と、「あきらめ」が分厚い層を成して彼女の心を覆っていた。 そこで主は、サラの心に手を加えるために現れて下さる。『彼らはアブラハムに言った「あなたの妻サラは どこにおられますか」。『(9 節) ここはサラは驚いて良い場面である。初対面の旅人のはずの彼らが、神様

に与えられた新しい名を知っており、しかも神様の約束をそのまま言っているのだから。しかしサラは現実感が無い。長い間、蔑まれ、軽んじられていると、防衛本能が働いて、喜びや笑い、怒りや悲しみなどの感覚が、すっぽり無くなってしまうのだ。主はそんな彼女を、母として整えるため、急激に取り扱って行かれる。主は彼女の卑屈なあきらめ心に手を加えられる。『サラは心の中で"笑って(ツァハァク)"言った、「わたしは衰え、主人もまた老人であるのに、わたしに"楽しみ(エデン)"などありえようか」。主はアブラハムに言われた、「なぜサラは、わたしは老人であるのに、どうして子を産むことができようかと言って"笑った"のか。主にとって不可能なことがありましょうか。来年の春、定めの時に、わたしはあなたの所に帰ってきます。そのときサラには男の子が生れているでしょう」。サラは恐れたので、これを打ち消して言った、「わたしは"笑い"ません」。主は言われた、「いや、あなたは"笑いました"」。』(12-15節)

サラはようやく目が覚めた。空想から現実に引き戻されたのではなく、現実から真実へと引き戻されたのだ。 真実とは、何か。神の言葉、それが、真実である。世の人は言うかもしれない。そんな歳で一体何が出来る の、現実を見なさい、と。しかしキリスト者は言うべきだ。現実ではなく、真理である御言葉を信じなさい、と。 主がサラの心に手を加えられ、サラが真理の御言葉の約束を見るようになって以降、多くの変化が起こる。 まず、「女としての力」がよみがえって来た。サラは生理が途絶えて久しくなっていたが、それが復活した。 さらにその後、サラは、ペリシテの王アビメレクに略奪結婚されてしまう(20 章)。その理由はなんと、サラが あまりに美しいために、夫アブラハムは「自分は殺されて妻サラが奪われてしまわないか」と恐れたからだ。 90歳の女性が、美貌ゆえに略奪されてしまう程、女としての力が戻る。私達は、エル・シャダイ(全能なる 神)に、もっと希望を持つべきだ!18章では諦め切っていたサラの心に手が加えられたが、20章は、子供 が生まれる事を「神の栄光」とするために、それまでの「兄妹」とい偽りの立場を正さなくてはならなかった。 100歳と90歳の「夫婦」の間に子供が生まれるのは、神の栄光である。しかし 100歳と90歳の「兄と妹」の 間に子供が生まれるとするなら、ケダモノである。だからまず彼らの偽りの口癖を取り扱う必要があったのだ。

そうして整えられ、いよいよ 21 章、サラに待望の子供が与えられる。『そしてサラは言った、「<u>神はわたしを笑わせてくださった。</u>聞く者は皆わたしのことで笑うでしょう」。』(21:6) サラはかつて、老いぼれてしまった私に何の喜び(エデン)があるだろうか、と言った。しかし<u>神の御旨は、人を喜ばせる事(エデン)</u>だ。 主は、人を創られると同時にエデンへ置き、喜びの夫婦関係、喜びの自然世界との関係を築かせようと、

あらかじめエデンを設けておられたのだ。いつも喜んでいる事こそ、主が私達に望んでおられる事である。 90歳の女性が美くなって略奪される程になり、赤ちゃんを産んで乳を飲ませる。まさに笑いがこみ上げて来るものだ。主は気落ちしている人を笑うようにさせて下さり、聞いた人も、一緒に笑うようにさせて下さる。 真理の御言葉により、女としての力・男としての力が戻され、喜びの笑いに溢れる皆様でありますように!

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



パスター: 林和也 川合ゆきえ $\pm 231-0058$

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: http://voh.plala.jp/

email: ephes 03-tensei@yahoo.co.jp



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → voutube.com/c/横浜天声キリスト教会

日曜礼拝

1部礼拝

10:30 賛美 11:00 礼拝 食事/フェローシップ/ 賛美 12:30~

至 阪東橋駅

2部礼拝 14:00

金曜徹夜祈祷会

21:00~

日々の集会

月~金 早天祈祷会

火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~

5:00~

19:30~

火~木 夜の祈祷会

水曜礼拝

1部 13:00~

2部 19:30~

アクセス

横浜市営地下鉄•伊勢佐木長者町駅 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分 JR・関内駅より徒歩 10分 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

警察者 関内駅から伸びる大通公園沿い、 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、 1F がファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで 毎日携帯にお届けします。 左記コードを読み込み、 空メールを送信するだけ!



You Tube